

令和6年度 上武大学 大学院 経営管理研究科 シラバス

講義番号	授業科目名	危機管理特論 A		担当教員	加古 嘉信		
	英語授業科目名	Crisis Management A		単 位	2	学 期	前期
対象年次	1・2年次	クラス指定	なし	他との関連			
履修条件	特になし						
テーマ・副題	実践的危機管理理論						
授業の教育目的・目標	国民の生命、身体に重大な被害が生じ、又は生じるおそれがある緊急事態への対処方策を探求する。						
授業の理解度の到達目標	上記の教育目的・目標について、自らがその実践者となるための課題設定能力、課題解決能力を身に付ける。						
授業キーワード	緊急事態対処、災害対策、防災・減災、人命救助、人命保護						
授業の内容	過去の災害事例等を取り上げ、これを踏まえて危機管理の基本的な理論、備え・対処のあり方等について解説・議論する。						
授業の方法	基本的知識を修得するための講義に加え、関連事例に関する分析・考察等を行う。 随時、課題を提示して受講生による発表を求める。						
授業展開	<ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス 2. 危機管理概論 1 (過去の危機対応事例とその教訓) 3. 危機管理概論 2 (日本の危機管理体制) 4. 危機管理概論 3 (危機管理対策の特徴) 5. 危機管理概論 4 (危機管理対策に必要な能力) 6. 危機対応に求められる共通事項 1 (指揮・統制) 7. 危機対応に求められる共通事項 2 (情報活動) 8. 危機対応に求められる共通事項 3 (状況認識の統一) 9. 危機対応に求められる共通事項 4 (兵站) 10. 危機対応に求められる共通事項 5 (広報) 11. 危機対応を見据えた平常時の取組み 1 (計画の立案) 12. 危機対応を見据えた平常時の取組み 2 (計画の運用) 13. 危機対応を見据えた平常時の取組み 3 (訓練企画・運営) 14. 危機対応を見据えた平常時の取組み 4 (訓練評価・改善) 15. 課題発表・講義のまとめ 						
成績評価方法	レポート・発表 (60%)、授業への取り組み姿勢 (40%)						
成績評価基準	A : 100~80 点, B : 79~70 点, C : 69~60 点, D : 59 以下 D は不合格とする。 なお、欠席が 1/3 以上の場合は、E とする。						
テキスト	講義時に適宜指示する。						
参考図書	講義時に適宜指示する。						
準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容	適宜出題する課題に対して、調査・検討・資料化などを行う必要があり、これらに週 1 時間程度を要する。						
学生へのメッセージ	危機管理に関する事柄・事象について探求心を持ち、積極的な姿勢で授業に参加していただきたい。						
オフィスワー	水曜日 2 時限, 木曜日 3 時限 (メールによる事前アポイントが望ましい。)						
連絡先	電話番号	0270-32-1011 (内線 : 1715)		メールアドレス:	online-kako@ic.jobu.ac.jp		
人数制限	特に定めない。						